

かがびやま

中央区教育広報誌 No. 109

ホームページアドレス <http://www.city.chuo.lg.jp/kyouikuiinkai/index.html>



入園式（晴海幼稚園）



入学式（明石小学校）

教育委員会の動き

<教育委員の退・就任>

3月31日付で渡邊俊夫氏が退任し、4月1日付で鈴木ゆか氏が就任しました。

第3回定例会（平成20年3月31日開催）

（可決した議案）

- ◆教育委員会事務局幹部職員及び中央区立幼稚園長・副園長の人事
- ◆中央区青少年委員の委嘱
- ◆中央区教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行等に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区教育委員会の権限に属する社会教育及び社会体育に関する事務の補助執行等に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立館山臨海学園の社会教育利用に関する条例施行規則を廃止する規則の制定
- ◆中央区立学校温水プールの開放に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立日本橋小学校温水プール等の無料利用証等の交付に関する規則の制定
- ◆中央区立社会教育会館条例施行規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立幼稚園教育職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則の制定
- ◆中央区立幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則の制定ほか13件

（報告事項）

- ◆教育の中央区学校づくり検討会の答申
- ◆平成20年度小・中学校、幼稚園管理職配置一覧
- ◆区立小学校における健康教育推進事業に係る順天堂大学等との連携・協力
- ◆意見・要望

第4回定例会（平成20年4月9日開催）

（可決した議案）

- ◆平成20年度中央区教科書採択選定委員（小学校）の選任
- ◆平成20年度小学校教科書採択に係る諮問（報告事項）
- ◆平成20年第一回区議会定例会（3月議会）における一般質問
- ◆予算特別委員会での質問
- ◆平成20年度在籍児童・生徒・園児数及び学級数
- ◆平成20年度中央区教育委員会研究奨励校（園）
- ◆中央区立学校の学校評価
- ◆平成20年度「子ども読書の日」記念事業の実施
- ◆平成20年度生涯学習事業
- ◆平成20年度スポーツ事業
- ◆意見・要望

親子で楽しむ

イベントカレンダー

2008 5/17~7/12

予定は変更になる場合もありますのでくわしくはお問い合わせください。

5月

- あかつき公園フリーマーケット(会場:あかつき公園) 10:00~15:00
清掃リサイクル課事業推進係 ☎3546-9595(当日直接会場へ(出店申込は締切済))
- みんなの卓球デー 14:00~16:00 (小学生)
築地児童館 ☎3544-0127(当日直接会場へ)
- チャレンジ 14:00~16:00 (小学生・親子)
浜町児童館 ☎3669-3386(当日直接会場へ)
- いきいき本将棋会 14:30~16:30 (親子可)
佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)

- 日本橋児童館まつり「べんざんオリンピック」(会場:浜町公園)
12:00~16:00
浜町児童館 ☎3669-3386 堀留町児童館 ☎3661-8937
(当日直接会場へ(受付15:00終了)) 雨天の場合は浜町児童館

- スポーツデー「卓球をしよう」 14:00~16:00 (親子可)
佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)
- ファミリー広場「親子工作 ~ステンシルに挑戦~」
14:00~16:00 (小学生の親子)
月島児童館 ☎3533-0885(直接窓口で申込)
- バックギャモンをしよう 15:00~16:45
勝どき児童館 ☎3531-3250(当日直接会場へ)

- 第4日曜日はプラネタリウムに行こう 13:00~14:00
タイムドーム明石 ☎3546-5537(当日直接会場へ)

6月

- 折り紙をしよう 10:00~12:00
築地児童館 ☎3544-0127(当日直接会場へ)
- 親子タイム 14:00~16:30 (小学生の親子)
新川児童館 ☎3553-2084 直接窓口で申込(5/31~先着10組)
- いきいき本将棋会 14:30~16:30 (親子可)
佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)
- 親子陶芸教室「スーパークップ作り」
1回目 10:00~12:00 2回目 13:00~15:00 (親子)
佃児童館 ☎3531-7811(直接窓口で申込(5/26~先着40組))

- エコまつり(会場:リサイクルハウスかざぐるま箱崎町) 10:00~15:00
清掃リサイクル課事業推進係 ☎3546-9595(当日直接会場へ)

- みんなの卓球デー 14:00~16:00 (小学生)
築地児童館 ☎3544-0127(当日直接会場へ)

- みんなで卓球 14:00~16:00 (小学生・中学生)

14 浜町児童館 ☎3669-3386(当日直接会場へ)

- バックギャモンをしよう 15:00~16:45

勝どき児童館 ☎3531-3250(当日直接会場へ)

- みんなで卓球 14:00~16:00 (小学生・中学生)

浜町児童館 ☎3669-3386(当日直接会場へ)

- いきいき本将棋会 14:30~16:30 (親子可)

21 佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)

- お母さん先生に教わろう「コサージュ作り」 14:00~16:00

勝どき児童館 ☎3531-3250(当日直接会場へ)

- 第4日曜日はプラネタリウムに行こう 13:00~14:00

22 タイムドーム明石 ☎3546-5537(当日直接会場へ)

- 新川工房「地下鉄駅の七夕飾り作り」 15:00~16:00

(幼児以上(幼児は保護者同伴))

新川児童館 ☎3553-2084(当日直接会場へ)

- みんなで卓球 14:00~16:00(小学生・中学生)

28 浜町児童館 ☎3669-3386(当日直接会場へ)

- スポーツデー「バドミントンをしよう」 14:00~16:00 (親子可)

佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)

7月

- トライ・トライ「七夕飾り」 14:00~16:00

築地児童館 ☎3544-0127(当日直接会場へ)

- いきいき本将棋会 14:30~16:30 (親子可)

佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)

- 工作あそび「夏の壁画作り」

5 1回目 10:00~12:00 2回目 14:00~16:30 (親子)

佃児童館 ☎3531-7811(直接窓口で申込(6/23~))

- ナイトあそび 17:00~19:00 (中学生)

月島児童館 ☎3533-0885(当日直接会場へ)

- プラネタリウム 七夕コンサート 13:00~14:00

6 タイムドーム明石 ☎3546-5537(往復ハガキで申込(6/27締切))

- スポーツデー「ユニホックをしよう」 14:00~16:00 (親子可)

12 佃児童館 ☎3531-7811(当日直接会場へ)

教育目標・基本方針

教育委員会で定めた今年度の教育目標と基本方針をお知らせします。

【教育目標】

中央区教育委員会は、次代を担う子どもたちが、心身ともに健康で、勤労と責任を重んじ、広く国際社会において信頼と尊敬を得られる人間性豊かなひととして成長することを目指します。

また、区民の生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を支援します。そのため「教育目標」を次のとおり定めます。

- 子どもたちが希望に満ち、自らの未来を切り拓いていけるように
・ 思いやりの心、健康な体、強い意志を持つひと
・ すすんで学び、考え、行動するひと
・ ひとの役に立つことを積極的に行うひと
- の育成に向けた教育を推進します。
子どものころから生涯を通じて、文化やスポーツなどの活動に親しむことができるよう、関係機関等と連携して生涯学習を推進します。

【基本方針】
中央区教育委員会は、教育目標の実現に向けて、次に示す4つの基本方針に基づき、積極的に教育行政を推進します。

基本方針1

豊かな心、温かな人間関係をはぐくむ教育
(1) 人権教育の推進
(2) 道徳教育の推進
(3) いじめや不登校への対応
(4) 安全・安心な教育環境の確保

基本方針2

個性や能力を伸ばす教育
(1) 「生きる力」の育成と開かれた学校づくり
(2) 「確かな学力」の定着・向上
(3) 生活指導・進路指導の充実
(4) 情報教育・国際理解教育・環境教育の推進

基本方針3

健康な体づくりの推進
(1) 学校における健康づくりの推進
(2) 学校における体育・スポーツ活動の充実

基本方針4

文化・スポーツなどの生涯学習活動への支援
(1) 図書館サービスの充実
(2) 地域文化の保存・継承
(3) スポーツ・レクリエーション活動への支援

平成 20 年度

教育予算のあらまし

「学力も体も心も」いきいきと元気な学校へ

本年度の教育予算の総額は、78億6,529万円となり、中央区一般会計予算の12.8%を占めています。

前年度と比較すると1億9,925万円（2.5%）の増となっています。

これは、学習指導の充実と学力向上対策の経費、小学校校舎の改修経費、郷土天文館収蔵品のデータベース構築経費などの増によるものです。

主な新規・充実事業

【学校教育・幼児教育】

学力向上、健康推進、心の教育をバランス良く充実させていきます。

【学習指導の充実と学力の向上】

◇小学校の学力向上対策

6,667万円

①算数教育の充実

基礎的学力が必要な算数について、非常勤講師を全小学校に各1名新たに配置し、習熟度別指導や個別指導を実施します。

②理科教育の充実

観察や実験等における教員の支援

を行う理科支援員を増員し、全5.6年生学級に配置します。

◇中学校の学力向上対策

9,647万円

19年度から配置している非常勤講師を倍増し、国語・数学・英語の3教科の習熟度別指導や個別指導等を全中学校の全学級で実施します。さらに、夏休休業中に教育センター等で実施している習熟度別集中講座を細分化し、生徒の学力に応じたきめ細やかな学習支援を行います。

◇フロンティアスクールの推進

2,157万円

中央区の小中学校における教育課題を先行的に研究・開発を行うフロンティアスクールを指定し、その研究成果を全小学校に反映させて中央区全体の教育活動の向上を図ります。

なお、20年度は、「多様な人間関係を創る学校間ネットワーク」と「ICT機器の活用による先進的な授業開発」を城東小学校、常盤小学校、阪本小学校の三校で研究します。

また、研究に活用するため、フロ

ンティアスクールの全学級に電子情報ボード・プロジェクト等を整備するとともに、WEB会議システムを導入します。

◇健康教育の推進（体力アップと食育の充実） 4,196万円

①小学校の体育指導の実施

児童の体力アップを目的として順天堂大学等の協力を受けて、全小学校に体育指導員を新たに配置し、体育の実技指導の補助を行うとともに、1校1運動（マイスクールスポーツ）への継続的な取組を図ります。

②小・中学校の食育指導の実施

小・中学校全校で食育に関する授業や親子クッキング教室を実施し、「食」に対する正しい知識と自ら管理していく能力を養います。

③中学校の部活動指導の充実

専門的な知識や指導能力を有する外部指導員を充実し、中学校部活動の活性化を図ります。

個性を生かす教育の充実

◇心を育てる教育の推進 1,490万円

①命と心の授業

いじめや不登校をはじめとする児童・生徒の悩みに寄りそい向き合っていくため、関連機関等と連携し、命の尊さなどを題材とした授業を全小中学校で実施します。

②適応教室専門員の配置等

不登校児童・生徒にさまざまな角度からアプローチするため、適応教室専門員を2名増員します。不登校の児童等の生活や学習状況を把握するとともに、学校等と連携を図りながら自立に向けた支援を行います。

◇夏期臨海学校 3,452万円

館山臨海学園の廃止に伴い、館山市の民間施設を利用した夏期臨海学校を20年度から実施します。

子育て支援・校舎改修等

◇子どもの居場所づくりの推進 1億2,545万円

子どもの健全育成を図るため、学校施設を活用し、子どもが安全に安心して過ごせる子どもの居場所「プレイデー」を、新たに佃島小学校で実施し、全部で7校での開校とします。

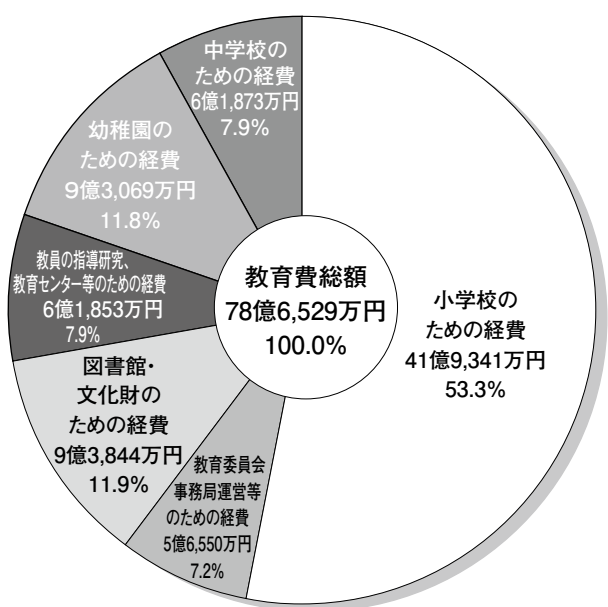
◇幼稚園の預かり保育の拡充

現在、明石幼稚園（京橋地域）、月島第一幼稚園（月島地域）の2園で実施している預かり保育を、新たに有馬幼稚園（日本橋地域）で実施し、区内3地域での実施とします。

◇緊急地震速報システムの整備 3,574万円

19年から気象庁「緊急地震速報」の一般への配信が開始されたことに伴い、全小・中学校、幼稚園、宇佐美学園で、速報を受信し迅速な地震対応ができるよう「緊急地震速報シ

平成20年度教育予算の使われ方
78億6,529万円



【図書文化財】

◇子ども読書活動の推進 420万円

子ども読書活動推進計画に基づき、

※問合せ先 庶務課庶務係

☎(3546)5503

「教育の中央区学校づくり検討会報告書(答申)」 の概要をご紹介します。

通学区の弾力化を含む今後の小学校のあり方について検討を重ねていた「教育の中央区学校づくり検討会」が報告書をまとめ、3月31日に教育委員会に答申しました。

現在、この答申で示された提言を踏まえて、教育委員会としてより良い学校づくりに取り組んでいます。

答申では、今後の小学校の姿を示し、それを実現するための四つの施策を提言しています。

【今後の小学校の姿】

- ①小学校16校体制を維持し、できる限り安定した2学級規模の学校を目指す。
- ②学校情報の公開を進め、全ての学校がより質の高い教育を提供することによって、地域の教育の核としての役割を果たしていく。
- ③学年単学級であっても多様な人間関係を構築できる環境を整備し、小規模校と中規模校の良いところを併せもった学校づくりを推進する。

【取り組むべき四つの施策】

「特認校制の導入」

特認校制とは
従来の通学区は残したままで、特定の学校について、通学区に關

係なく、中央区内のどこからでも就学を認める制度。

制度の考え方

- ①児童数が少なく、学校施設に余裕のある小学校のみに他学区の新生の児童を受け入れることとする。
- ②他学区の児童が無制限に就学することを避けるため、各学校ごとに学区外児童の受入れ数の上限を設ける。
- ③特認校制による希望者と、指定校変更・区域外就学による希望者との関係を整理し、優先順位を設定する。

特認校の指定

今後の入学者予測から施設に余裕があり、安定的に他学区の児童を受け入れることができる次の小学校とする。

城東・泰明・明正・常盤・日本橋・阪本小学校

ただし、中央小学校については、学区内児童でおおむね満たされると考えられるが、各学年1学級であるため推計のずれによる影響が大きい。そのため、中央小学校の特認校指定に関しては、学校関係者の意見を踏まえ、判断する必要がある。

学区外児童の受入れ数の上限

学級編成は1学級40名とするが、選択制により希望した児童を40名まで受け入れてしまうと、その後に関

入者があつた場合、学級増が必要となる。それを避け、選択制確定後の学区への転入者、6学年までの転入者の枠を確保するため、学区外から受け入れる児童数は1学級当たり33名(学区の児童数を含む)を上限とする。

特認校制と指定校変更・区域外就学による希望者の優先順位の設定

現在、学区外の学校に就学する制度としては、指定校変更・区域外就学がある。一方、特認校制も学区外の学校に就学する制度であるため、両制度の間で優先順位を設定する必要がある。

次表の順位により、指定校変更・区域外就学を承認する。(表1)

ただし、優先順位1位は、学区内児童と同様に、受入れ数の上限に関わらず承認する。

実施時期

平成21年4月入学者から等、早期の実施が望ましい。

導入に伴う、特認校以外の学校(一般校)への影響

一般校は比較的児童数が多い学校であり、指定校変更・区域外就学者により、クラス増を招き、施設が狭隘化する可能性があること。また、中央区内居住者が選択できない学校に、中央区外の児童が現行どおり就

(表1) 特認校制と指定校変更・区域外就学による希望者の優先順位と児童数の上限との関係

優先順位	指定校変更・区域外就学承認基準	児童数の上限との関係	
		一般校	特認校
1	身体的理由によるもの(中央区在住者のみ)	○	○
	居住地の移動によるもの	○	○
	兄弟姉妹関係によるもの	○	○
	いじめ等によるもの(中央区在住者のみ)	○	○
2	特認校を希望したもの	×	△
3	保護者の就労によるもの(中央区在住者)	△	×
4	親族関係によるもの(中央区在住者)	△	×
			特認校で申込み
5	保護者の就労によるもの(中央区外在住者)	△	△
6	親族関係によるもの(中央区外在住者)	△	△
	その他	-	-

太字は、新たに加えた基準
○印 児童数の上限に関わらず承認する基準
△印 児童数の上限まで承認し、超えた場合は承認しない基準

学することは望ましくない。

そのため、特認校以外の小学校においても、「学区外児童の受入れ数の上限」および「特認校制と指定校変更・区域外就学による希望者の優先順位の設定」を適用する必要がある。

【信頼される学校づくり】

教育にとつて、家庭や地域社会の協力が不可欠であることから、保護者や地域住民などが情報や課題を教職員と共有しながら、学校と協力して児童を育む体制づくりが必要である。

全ての小学校は指導方針・内容等を

積極的に公開し、家庭や地域社会に理解と協力を求める。そして、より質の高い教育を提供していくために自律的・継続的に改善を行うマネジメントサイクルを確立し、特に、保護者や地域住民等と協議する場を設けることによつて、学校・保護者・地域社会が同じ目標の下、児童を育む体制をつくる必要がある。そのため、次の取り組みを行う。

- 学校情報の公開
- より質の高い教育の推進と住民参加・マネジメントサイクルの確立と外部評価
- ・教育委員会の支援

「フロンティアスクール」

各学年単学級の学校では、家族のような細やかな人間関係が作れる反面、より幅広い多様な人間関係を築くことが難しいのではないかという指摘がある。一方、小規模であることは一つの特徴であり、積極的に評価する意見もある。

小規模校では、そのメリットは維持しつつも、様々な経験を積み、多様な人間関係を構築できるように教育環境を整備していくことが大切である。そのためには、学校間でネットワークを組むことによつて、小規模校と中規模校の良いところを併せ

持った学校づくりを推進する。

そのため、フロンティアスクールを設置し、次の研究を先行的に行う。

研究内容

- 学校間交流について研究する。
- ICT機器の操作性を高める電子情報ボードを導入し、学校間交流・授業における活用方法について研究する。その検討結果を踏まえ、電子情報ボードを全小学校に整備することを検討する。
- フロンティアスクール指定校
城東・常盤・阪本小学校

「スクールバスの実施」

通学上の安全については保護者が責任を持ち対応することを前提としながらも、就学人口の多い地域から離れている小規模校への通学に対してスクールバスの運行など通学しやすい環境を整え、より選択しやすくすることが望ましい。

対象校

城東・常盤・阪本小学校

答申の全文は、庶務課およびホームページでご覧いただけます。

※問合せ先

副参事(教育制度・特命担当)

33546-5523



家庭教育学習会パネル展示

3月8日(土)に区と地域家庭教育推進協議会による報告・交流会が開催されました。PTAや子育て支援団体による学習会の様子をパネルで展示し、参加者全員でふりかえりました。



プレディ佃島

4月1日(火)から佃島小学校でプレディが始まりました。子ども達は戸惑いながらもだんだんプレディに慣れ、ゲームをしたりミサンガを編んだりして楽しく過ごしています。



小学校卒業式

3月24日(月)、区内の16の小学校で卒業式が行われました。744名の卒業生たちは、6年間培ってきたたくさんの思い出と中学校生活への期待を胸に巣立っていきました。



幼稚園修了式

3月18日(火)、区内14の幼稚園で修了式が行われ、370名の園児が卒園しました。園児たちは、名前を呼ばれると大きな声で返事をし、修了証書をしっかりと受け取っていました。



「戦場に輝くベガ」「つながる」トークの集い(タイムドーム明石)

3月23日(日)戦争体験者、歴史研究者、番組制作者らが各々の立場から戦争について語り合いました。最後には実際に戦時下で使用されていた防空サイレンを会場内に鳴り響かせ、参加された方々は「音」の記憶として胸に刻み、引き継がれたようでした。



柏学園一般開放

4月5日(土)と6日(日)に区立柏学園を一般開放しました。園内の桜は見事に満開となり、絶好のお花見日和となりました。好天にも恵まれ、2日間で約1,800人の方々が、穏やかな春を満喫しました。



中学校入学式

4月8日(火)に区内4中学校で入学式が行われました。新しい制服に身を包んだ新入生たちは、緊張した面もちながらも中学校生活への期待や希望を胸に新たな学校生活をスタートしました。



中学校卒業式

3月19日(水)に区内4中学校で卒業式が行われました。362名の卒業生たちは、たくさんの思い出のある中学校をあとに、新たな夢や希望に向かって歩み始めました。

『中央区子ども読書活動推進計画』が策定されました。

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにして、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。教育委員会では、子どもが自ら進んで読書に親しめるような環境を整えるため、今後5年間の子ども読書活動推進に関する施策の取り組みをまとめました。

主な取り組みとしては、区立図書館の児童図書・ヤングアダルト向け図書の充実、区立図書館子どもホームページの開設等です。

※この計画は、区立図書館ホームページ上でご覧になれます。

ホームページアドレス

<http://www.library.city.chuo.tokyo.jp/>

※問合せ先

図書文化財課図書館サービス係

☎(3546) 5672

「スポーツお届け便」をご利用ください

カナダ生まれのニュースポーツ「キンボール」を通じて、子どもの体力増進を図るため、学校や地域の皆様からの要請に応じて、用具を携行して実技指導を行います。費用は無料です。



★キンボールとは

派手なピンク色(最近ではブラックボールも登場)、直径1m22cm、重さ約1kgの巨大なボールを使って、1チーム4人、3チームが対戦するユニークなゲームです。

●対象となる団体

区内に居住の小学生や親子などで、おおむね20名以上の団体(体育館等の場所を確保してください。)

●派遣できる時間

1回につき2時間程度

●派遣する指導者

中央区体育指導委員

※用具の貸し出しも受け付けています。

※問合せ先

区民部スポーツ課体育施設係

☎(3546) 5528

道徳授業地区公開講座のご案内

子どもたちの豊かな心を育むために、学校では教育活動全体を通して取り組んでおりますが、その中心となるのは道徳の時間です。道徳授業地区公開講座は、誰でも自由に参加することができます。授業参観や意見交換会及び講演会等を通して子どもの心について考えることにより、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を果たしながら、力を合わせて道徳教育を推進していこうではありませんか。

学 校 名	実 施 日	学 校 名	実 施 日	学 校 名	実 施 日
城 東 小 学 校	10月23日(木)	常 盤 小 学 校	6月25日(水)	月島第二小学校	11月14日(金)
宇 佐 美 学 園	6月28日(土)	日 本 橋 小 学 校	10月 3日(金)	月島第三小学校	2月22日(日)
泰 明 小 学 校	2月14日(土)	有 馬 小 学 校	6月15日(日)	豊 海 小 学 校	10月30日(木)
中 央 小 学 校	11月10日(月)	久 松 小 学 校	10月29日(水)	銀 座 中 学 校	9月20日(土)
明 石 小 学 校	2月12日(木)	阪 本 小 学 校	9月20日(土)	佃 中 学 校	7月 6日(日)
京橋築地小学校	6月20日(金)	佃 島 小 学 校	10月8日(水)	晴 海 中 学 校	11月15日(土)
明 正 小 学 校	7月12日(土)	月島第一小学校	6月 1日(日)	日 本 橋 中 学 校	6月21日(土)

◆ふれあい給食
ふれあい給食は、小学校の給食に地域の方々をお招きし、児童との交

◆学校給食費の内容
本年度の学校給食費は昨年度と同額で、月額は次のとおりです。
小学校一・二年生 3,460円
小学校三・四年生 3,660円
小学校五・六年生 3,870円
中学校 4,220円
給食費は、食材料の購入にあてられており、人件費や光熱水費等は、区が負担しています。また、区では保護者の負担を軽減するため、米飯給食用のお米の補助を行っています。

◆学校給食会計予算
小学校は、共同献立をもとに全校分の給食用材料を一括購入しており、給食費等の収支は「中央区学校給食会計」で処理しています。本年度の予算は、2月8日開催の学校給食管理委員会総会で、下表のとおり決定されました。
中学校は、平成19年4月から献立の作成、給食用材料の発注を各校で行う単独校方式に移行したことに伴い、給食会計の管理は学校単位で行っています。なお、各校で調理を行う自校調理方式に変更はありません。

【平成20年度 学校給食会計予算(小学校分)】	
収入の部	支出の部
①学校給食費収入 2億1千435万3千円	①物資購入費 2億1千567万7千円
②区支出額 111万5千円 区補助金 (保存食材料費等)	②管理費 25万2千円 事務局費 (印刷費、郵券購入費等)
③繰越金 54万1千円	③諸支出金(過年度還付金) 1千円
④諸収入 2万1千円(預金利子等)	④予備費 10万円
計 2億1千603万円	計 2億1千603万円

◆ふれあい給食
ふれあい給食は、小学校の給食に地域の方々をお招きし、児童との交

◆学校給食費の内容
本年度の学校給食費は昨年度と同額で、月額は次のとおりです。
小学校一・二年生 3,460円
小学校三・四年生 3,660円
小学校五・六年生 3,870円
中学校 4,220円
給食費は、食材料の購入にあてられており、人件費や光熱水費等は、区が負担しています。また、区では保護者の負担を軽減するため、米飯給食用のお米の補助を行っています。

◆学校給食会計予算
小学校は、共同献立をもとに全校分の給食用材料を一括購入しており、給食費等の収支は「中央区学校給食会計」で処理しています。本年度の予算は、2月8日開催の学校給食管理委員会総会で、下表のとおり決定されました。
中学校は、平成19年4月から献立の作成、給食用材料の発注を各校で行う単独校方式に移行したことに伴い、給食会計の管理は学校単位で行っています。なお、各校で調理を行う自校調理方式に変更はありません。

◆ふれあい給食
ふれあい給食は、小学校の給食に地域の方々をお招きし、児童との交

◆学校給食費の内容
本年度の学校給食費は昨年度と同額で、月額は次のとおりです。
小学校一・二年生 3,460円
小学校三・四年生 3,660円
小学校五・六年生 3,870円
中学校 4,220円
給食費は、食材料の購入にあてられており、人件費や光熱水費等は、区が負担しています。また、区では保護者の負担を軽減するため、米飯給食用のお米の補助を行っています。

◆学校給食会計予算
小学校は、共同献立をもとに全校分の給食用材料を一括購入しており、給食費等の収支は「中央区学校給食会計」で処理しています。本年度の予算は、2月8日開催の学校給食管理委員会総会で、下表のとおり決定されました。
中学校は、平成19年4月から献立の作成、給食用材料の発注を各校で行う単独校方式に移行したことに伴い、給食会計の管理は学校単位で行っています。なお、各校で調理を行う自校調理方式に変更はありません。

学校名	公開日 (5月11日以降)
城東小学校	5月16日(金) 6月22日(日) 10月23日(木)
泰明小学校	6月1日(日) 9月16日(火)
中央小学校	6月19日(木) 9月28日(日) 11月10日(月)
明石小学校	5月11日(日) 9月8日(月) 11月12日(水)
京橋築地小学校	6月19日(木) 6月20日(金) 6月22日(日) 10月17日(金)
明正小学校	6月23・24日(月・火) 7月12日(土) 10月4日(土) 12月20日(土)
常盤小学校	6月23～25日(月～水) 10月4日(土)
日本橋小学校	6月11・12日(水・木) 10月3・4日(金・土)
有馬小学校	6月15日(日) 10月11日(土)
久松小学校	6月14日(土)
阪本小学校	6月14日(土) 9月17～19日(水～金) 20日(土) 24日(水) 11月16日(日)
佃島小学校	6月23・24日(月・火) 10月8・9日(水・木)
月島第一小学校	5月30日(金) 6月1日(日) 9月7日(日) 10月30・31日(木・金)
月島第二小学校	6月20日(金) 6月22日(日) 10月11日(土)
月島第三小学校	6月7日(土) 10月15日(水)
豊海小学校	5月20日(火) 6月1日(日) 7月1日(火) 7月4日(金) 9月19・20日(金・土) 10月30日(木)
銀座中学校	7月16日(水) 9月20日(土) 12月22日(月)
佃中学校	7月4日(金) 7月6日(日) 10月10・11日(金・土)
晴海中学校	6月8日(日) 10月10日(金) 11月15日(土)
日本橋中学校	6月16～21日(月～土) 10月2・3日(木・金) 6～8日(月～水)

平成二十年度
学校公開予定一覧
(一・二学期 五月十一日以降)

中央区立小・中学校では、積極的に学校の教育活動を公開して「開かれた学校」を推進しております。

平成二十年度は、次のように学校公開を予定しております。実際

にご覧になり、各学校の取組をご理解いただき今後の教育活動へのご協力・ご支援をお願いいたします。(時間及び内容は各学校にお問い合わせ下さい。)

適応教室を
ご存じですか

適応教室「わくわく21」は、不登校やその傾向にある子どもたちのためにある教室です。平成17年10月にリニューアルし、プレイルーム、学習教室等の活動環境も充実しました。ここでは、心のふれあいや新たな活力を見いだせるよう、学習のほか、興味・関心に応じてパソコンや英会話、スポーツ、調理実習などの活動を行っています。「わくわく21」に出席して学習した場合は、指導要録上、出席扱いとなります。通室に関するご相談は左記までお願いします。

対 象：区立小・中学校に在籍、または区内在住の不登校及びその傾向にある小・中学生

活動日：毎週月曜日から金曜日
午前9時～午後5時

場 所：教育センター4階

※問合せ先
教育センター内「わくわく21」
☎(3545)1021



学校さんぽ

オフィス街の真ん中で、
きらり輝く城東の子

城東小学校

東京駅前の小さな小学校

城東小学校は、昭和37年に、京橋昭和小学校と日本橋城東小学校が合併して新設されました。旧京橋昭和小学校から引き継いだ校舎は、昭和4年に建てられたもの。東京駅のすぐ近くに、こんなレトロな小学校が



屋上原っぱ

あるなんて、と驚かれる方も多いようです。本校は昼休みの約40分間、地域の方に校庭を開放しています。周囲に公園が少ないビジネス街ということもあり、ビジネスマンやOLの方々がお弁当を食べたり、お花見に訪れたりしています。

城東小学校の児童数は50名。全校児童がランチルームに会して、楽しく給食を食べたり、縦割り班を活用しての掃除では、それぞれの役割を決めて協力しながら掃除をするなど、小規模校の持ち味を生かした活動を積極的にを行っています。そのため本校の6年生は最高学年としての責任感にあふれ、さまざまな場面でリーダーシップを発揮してくれています。

心を育て、体を育む

小規模校のメリットの一つに、教師が一人一人の子どもに目が行き届くことが挙げられます。本校はこの

ような環境を生かし、平成18年度から、人間関係を豊かにする心身の健康教育に力を入れています。子どもが成長していくには、「健康な心と体をもつことが大切」との認識から、地域、家庭、学校が協力しあい、基本的な生活習慣をベースに、体験学習を通して心身の成長をはぐくむことをねらいに研究を進めてきています。具体的には、児童の実態調査から始まり、マット運動や跳び箱運動などの体育科、食育や健康学習、竹馬や一輪車などのチャレンジスポーツ、縦割り班活動などを通して、子どもたちの人間関係づくりや苦手なことを克服し、努力する心地よさを感じながら運動技能を高めていこうというものです。

昨年11月には、この取り組みについての研究発表会を行いました。子どもたちには、自分に自信を持ち、友だちと協力する心が育つとともに、相手を受け入れる意欲と態度が高まり、目標を持って自分を高めていく姿勢が見られるようになりました。

「都会のオアシス」で環境を楽しく学ぶ

本校では、環境への取り組みにも力を入れています。校舎の屋上は、大都会の小さなオアシスながら、地球緑化センターの方々の協力を得

中央区

スポーツ少年団のご案内



スポーツ少年団とは、一人でも多くの子どもたちにスポーツの楽しさと喜びを与え、スポーツを通して

して子どもたちの健全育成を図る地域の自主的団体です。そこでは、ボランティア指導者のもと定期的

に活動を行っています。

現在、中央区体育協会の一員として21団がそれぞれの種目を通して子どもたちの自由時間を豊かにし、また、団体行動を通して社会性を育むとともに、地域の人々との交流を深めています。

地域	団名	活動種目	主な活動日	主な活動場所	連絡先
京橋	京橋スポーツ少年団	剣道	月・木曜 火・土曜	明正小学校 中央小学校	鈴木 勝一路 3553-3982
	銀座サッカー スポーツ少年団	サッカー	土・日曜 祝日	明石小学校 豊海運動公園他	江村 光良 3551-2283
	銀座バドミントン スポーツ少年団	バドミントン	毎週土・日曜	明石小学校 京橋築地小学校	瀬尾 昌之 3248-3364
	新川スポーツ少年団	野球	土・日曜 祝日	明正小学校 月島運動場他	村上 尊彦 3553-6554
日本橋	日本橋スポーツ少年団	野球	土・日曜 祝日	久松小学校 浜町運動場他	鈴木 征矢男 3866-7014
	有馬シャトル スポーツ少年団	バドミントン	毎週土・日曜	有馬小学校	橋本 妙子 3669-8766
	日本橋サッカー スポーツ少年団	サッカー	毎週土・日曜 祝日	久松小学校 浜町運動場他	榎本 恵子 3661-9167
月島	佃島スポーツ少年団	剣道	木・土曜	佃島小学校	鶴岡 康雄 3531-5544
	月島バドミントン スポーツ少年団	バドミントン	日曜	月島第一小学校	栗原 裕信 3531-9301
	月島卓球スポーツ少年団	卓球	日曜	佃島小学校	織田 堅 3532-2521
	月島サッカー スポーツ少年団	サッカー	土・日曜 祝日	月島第三小学校 豊海運動公園他	古澤 悦子 3541-8858
	レグス少女ソフトボール スポーツ少年団	ソフトボール	土・日曜 祝日	黎明橋公園 豊海運動公園他	家村 千賀子 5560-0539
	佃サッカー スポーツ少年団	サッカー	毎週土・日曜	佃島小学校 豊海運動公園他	山口 洋介 090-1122-0439
	中央ミニバス スポーツ少年団	ミニバスケット ボール	毎週水・土曜	月島第二小学校 月島第三小学校	荻島 康之 5560-0569
	中央空手道 スポーツ少年団	空手道	月～日曜	月島第一小学校 月島第二小学校他	神田 典明 090-4747-2748
	中央バレーボール スポーツ少年団	バレーボール	第1・3・5土曜	佃島小学校	鈴木 明美 3669-2035
	月島野球晴海アローズ スポーツ少年団	野球	毎週土・日曜	黎明橋公園 月島運動場他	小林 彰 3533-5599
	月島野球レインボーズ スポーツ少年団	野球	毎週火・水・木・ 土・日曜	月島運動場 黎明橋公園	丸岡 修 090-4718-6604
	月島野球月島ライオンズ スポーツ少年団	野球	毎週 水・土・日曜	月島運動場 黎明橋公園他	幸田 伸也 090-6027-5641
	月島野球ライオン スポーツ少年団	野球	毎週土・日曜	黎明橋公園 晴海中学校他	田崎 実 5606-5322
	月島野球中央パンティーズ スポーツ少年団	野球	毎週 水・土・日曜	黎明橋公園 晴海中学校他	日下 秀雄 3533-7120

※活動日・活動場所は、主に活動している曜日や場所であり、変更になる場合があります。入団や体験参加、見学をご希望される方は、連絡先に問い合わせのうえ活動日及び時間、活動場所をご確認ください。(上記は、平成19年度登録団です。)



体育科研究授業

てつくった「屋上原っぱ」は5m×20mの広さに、菜の花やれんげの花が咲き誇ります。昨年の春には、この花畑にミツバチが飛んできて、蜜を集める様子も観察できました。また、新潟県津南町GO雪共和国の方々の協力を得て作った「屋上田んぼ」では、田植え、稲刈りを経験しました。

平成19年4月には、蛍の幼虫と幼虫のえさになるカワニナを校庭の池に放流し、7月には蛍が飛ぶのを見ることができました。今後は、蛍の世話を少しずつ子どもたちにもさせながら、いずれば日本橋川にホタルを飛ばしたいという夢を持っています。

編集後記

新年度がスタートして一月が過ぎました。子どもたちも、そろそろ新しい環境に慣れてきた頃だと思います。

新緑の季節、本紙のイベントカレンダー等をご覧いただき、リフレッシングしに出かけてみてはいかがでしょうか？

中央区教育広報誌「かがやき」では、皆様の声をお待ちしています。
教育委員会事務局庶務課
〒104-8404 中央区築地一・一・一
☎(3546)5503

子ども電話相談

つらいこと、こまったこと、
ひとりではなやまず相談ください。

- ◆区立教育センター
子ども電話相談 ☎(3545)9203
月～土 9:00～17:00
- ◆東京都教育相談センター ☎(5800)8008
月～金 9:00～21:00
土・日・祝 9:00～17:00
- ◆東京都児童相談センター ☎(3202)4152
月～金 9:00～20:30
土・日・祝 9:00～17:00